

平成 27 年

定期代議員会議案書

日 時 平成 27 年 3 月 15 日 (日)
会 場 藤沢市 藤沢市労働会館

神奈川県ソフトテニス連盟

平成 27 年 定期代議員会議案書

目 次

平成 27 年 定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
議案第 1 号 平成 27 年度事業計画案	8
<1>事業方針	8
<2>大会日程ならびに会場	10
<3>大会要項（中央大会等県外大会）について	10
<4>平成 27 年度登録方法と会費について	13
<5>平成 27 年度登録補助金について	13
議案第 2 号 平成 27 年度予算案	14
1. 総収入支出予算額	14
2. 一般会計収支予算書	15
3. 特別会計	18
(1) 国体関係費特別会計収支予算書	18
(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書	19
別表	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	20
2. 大会参加料収入の内訳	21
3. 補助金収入の内訳	22
支出	
1. 大会参加料の内訳	22
議案第 3 号 役員改選	23
1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）	23
2. 理事が選出する役員	23
3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）	24
代議員	25

平成 27 年 定期代議員会次第

1. 開会のことば 県連理事長 増田 大吾
2. 挨拶 会長 河野 洋平
3. 議長推薦
4. 議長挨拶
5. 議事 議案第 1 号 平成 27 年度事業計画案
議案第 2 号 平成 27 年度予算案
議案第 3 号 役員改選
6. 表彰式 (公財) 日本ソフトテニス連盟表彰
支部功労賞 2 名
優良団体賞 1 名
特別功労賞 1 名
(公財) 神奈川県体育協会表彰
特別功労賞 10 名
神奈川県ソフトテニス連盟表彰
地域功労賞 8 名
優良団体 1 団体
ランキング第 1 位 44 名
優秀賞 (個人) 178 名 (138 名)
優秀賞 (団体) 7 団体
7. 受彰者代表謝辞
8. 閉会のことば

※懇親会

表 彰 者 名 簿

(公財) 日本ソフトテニス連盟表彰

- 1 支部功労賞
友近 俊輔 殿 (県連盟副会長)
柿本 隆夫 殿 (元県中体連専門部長)
- 2 優良団体賞
ピンポンパンクラブ (横浜協会)
- 3 創立 90 周年記念支部長表彰
河野 洋平 殿 (県連会長)

(公財) 神奈川県体育協会表彰

- 1 創立 75 周年記念功労者表彰
藤井 惇信 殿 (横浜協会会長) 鈴木 孝雄 殿 (川崎協会会長)
柳下 良巳 殿 (小田原協会会長) 笠井 一栄 殿 (平塚協会会長)
大津 宏之 殿 (横須賀協会会長) 笠井 達夫 殿 (学生連盟会長)
金児 忠枝 殿 (レディース連盟会長) 小山 巖 殿 (県連顧問)
深川 忠男 殿 (県連顧問) 中森 忠也 殿 (県連顧問)

神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- 1 地域功労賞
清水 智美 殿 (川崎協会推薦)
島川 浩一 殿 (横須賀協会推薦)
岩本 英昭 殿 (小田原協会推薦)
秋山 宣紀 殿 (相模原協会推薦)
大矢 亘晃 殿 (県央協会推薦)
石井 誠二 殿 (高体連推薦)
前田 厚史 殿 (県学連推薦)
樋口顕太郎 殿 (県中体連推薦)
- 2 優良団体賞
横浜市立中和田中学校 殿 (県中体連推薦)

3 優秀賞（個人）

（1）ランキング第1位

中学男子	工藤 雄也 殿	渡辺 滯治 殿	（横浜市立中和田中学校）
中学女子	岩尾 真穂 殿	矢野 礼実 殿	（横浜市立領家中学校）
高校男子	水野 遼大 殿	大牧 由孟 殿	（法政大学第二高等学校）
高校女子	後藤 理子 殿	檜山ちはる 殿	（相洋高等学校）
大学男子	佐久間英希 殿	吉井 健史 殿	（東海大学）
大学女子	山上 茉衣 殿	増山 春香 殿	（東海大学）
一般男子	宍戸俊太郎 殿	佐久間一希 殿	（三浦クラブ）
一般女子	市川 結花 殿	川崎 優己 殿	（JOHNNY'S）
成年男子	太田 努 殿	小林 宗 殿	（JX 日鉱日石金属倉見・JOHNNY'S）
シニア男子45	清水 孝 殿	石崎 勝 殿	（東陵クラブ・厚木市役所）
シニア女子45	桜井 洋美 殿	慶林坊洋子 殿	（湘南クラブ・横浜スマイル）
シニア男子50	小塩 俊一 殿	糸原 武 殿	（綾瀬テニスクラブ・厚木テニスクラブ）
シニア女子50	多田貴美代 殿	野口 弘美 殿	（あしがら21・あじさいクラブ）
シニア男子55	小山 淳治 殿	野仲 豊 殿	（横浜ドリームズ）
シニア女子55	木元 光子 殿	伊東みどり 殿	（大和庭友会・秦野クラブ）
シニア男子60	阿部 藤彦 殿	鈴木 敏雄 殿	（三菱重工相模原・横須賀テニスクラブ）
シニア女子60	金子由利子 殿	大串 広子 殿	（横浜レディース・太陽クラブ）
シニア男子65	西村 泰 殿	高橋 良一 殿	（JFE 鉄友会）
シニア女子65	秋山千代子 殿	渡辺 利子 殿	（太陽クラブ）
シニア男子70	大野 太郎 殿	柳川 真寛 殿	（ひまわりスポーツクラブ・金剛寺クラブ）
シニア女子70	鈴木恵津子 殿	川崎 聖子 殿	（横浜グリーンクラブ・横浜シティアクラブ）
シニア女子75	鈴木佳代子 殿	星野 弘子 殿	（神奈川クラブ・ひまわりレディース）

（2）神奈川県選手権大会

小学校低学年男子	小池 賀久 殿	高崎 陽佑 殿	（丹沢ジュニア）
小学校低学年女子	亀森 芽依 殿	三角 梨花 殿	（南大師ジュニア）
小学校高学年男子	山口 巧聖 殿	吉澤 一冴 殿	（大磯ジュニア）
小学校高学年女子	藤本奈々美 殿	原 千晴 殿	（横浜 PSC）
中学校男子	藤本 祥吾 殿	大日向玲生 殿	（横浜市立中和田中学校）
中学校女子	鈴木 優美 殿	富澤 采加 殿	（鎌倉市立第二中学校）
高校男子	橋立 拓哉 殿	荒井 良介 殿	（東海大学付属相模高等学校）
シングルス	松元 康希 殿		（県立秦野高等学校）
高校女子	鍋倉 由希 殿	和田 麻里 殿	（相洋高等学校）
シングルス	森 瑞貴 殿		（日本大学藤沢高等学校）

大学男子	中村 友昭 殿	菅原 貴之 殿 (東海大学)
大学女子	吉田七海帆 殿	杉山あやめ 殿 (東海大学)
一般男子	宍戸俊太郎 殿	佐久間一希 殿 (三浦クラブ)
一般女子	市川 結花 殿	川崎 優己 殿 (JOHNNY'S)
成年男子	太田 努 殿	小林 宗 殿 (JX 日鉦日石金属倉見・JOHNNY'S)
シニア男子4 5	清水 孝 殿	石崎 勝 殿 (東陵クラブ・厚木市役所)
シニア女子4 5	新免智恵子 殿	慶林坊洋子 殿 (横浜スマイル)
シニア男子5 0	小塩 俊一 殿	糸原 武 殿 (綾瀬テニスクラブ・厚木テニスクラブ)
シニア女子5 0	多田貴美代 殿	野口 弘美 殿 (あしがら21・あじさいクラブ)
シニア男子5 5	遠藤 正好 殿	奥平 重則 殿 (逗子クラブ・逗子開成OB)
シニア女子5 5	木元 光子 殿	伊東みどり 殿 (大和庭友会・秦野クラブ)
シニア男子6 0	阿部 藤彦 殿	鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・横須賀テニスクラブ)
シニア女子6 0	金子由利子 殿	大串 広子 (横浜レディース・太陽クラブ)
シニア男子6 5	西村 泰 殿	高橋 良一 殿 (JFE 鉄友会)
シニア女子6 5	秋山千代子 殿	渡辺 利子 殿 (太陽クラブ)
シニア男子7 0	大野 太郎 殿	柳川 真寛 殿 (ひまわりスポーツクラブ・金剛寺クラブ)
シニア女子7 0	鈴木恵津子 殿	川崎 聖子 殿 (横浜グリーンクラブ・横浜シティクラブ)
シニア女子7 5	鈴木佳代子 殿	星野 弘子 殿 (神奈川クラブ・ひまわりレディース)

(3) 全国高等学校定時制通信制大会

男子団体準優勝 県立横浜修悠館高等学校

監督 山田 洵 殿

選手 濱上 仁志 殿 熊谷 雄太 殿 新田 拓真 殿

上園 奎太 殿 菊地 優樹 殿 藤井 俊成 殿

浅沼 拳慎 殿 佐々木智也 殿

男子個人 優勝 濱上 仁志 殿 上園 奎太 殿 (県立横浜修悠館高等学校)

準優勝 熊谷 雄太 殿 浅沼 拳慎 殿 (県立横浜修悠館高等学校)

(4) 関東選手権大会

成年男子 第3位 太田 努 殿 小林 宗 殿 (JX 日鉦日石金属倉見・JOHNNY'S)

シニア女子4 5 準優勝 安藤 桂子 殿 西川 淳子 殿 (横浜レディース・むつみクラブ)

シニア男子6 5 優勝 木本 正之 殿 (湘南クラブ)

シニア男子6 5 第3位 伊東 隆二 殿 阿蘇 芳秋 (秦野クラブ)

シニア男子6 5 第3位 宮崎 敏行 殿 川又 信夫 殿 (大和庭友会・大和クラブ)

シニア女子6 5 第3位 秋山千代子 殿 渡辺 利子 殿 (太陽クラブ・御所見クラブ)

シニア男子7 5 準優勝 栗田 舜二 殿 小野 俊幸 殿 (金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)

シニア男子75 第3位 石田 輝夫 殿 (ひまわりスポーツクラブ)

(5) 関東高校選手権大会

女子個人戦 第3位 鍋倉 由希 殿 和田 麻里 殿 (相洋高等学校)

(6) ハイスクールジャパンカップ

女子個人戦 第3位 帆足 真鈴 殿 北原 衣織 殿 (相洋高等学校)

(7) 関東高校選抜ソフトテニス大会

男子団体3位 横浜創英高等学校

監督 松口 良也 殿

選手 押見 陸 殿 野埼 瞭 殿 和泉 輝 殿

高橋 慈英 殿 大神田悠介 殿 矢橋 翔馬 殿

朝野 健 殿 杉山 良将 殿

(8) 関東家庭婦人大会

成年女子 優勝 下村万貴子 殿 (フコクテニスクラブ)

シニア女子45 優勝 安藤 桂子 殿 田中 道子 殿 (横浜レディース)

シニア女子65 第3位 田中 町子 殿 石井 順子 殿 (綾瀬テニスクラブ・朝比奈クラブ)

(9) 国民体育大会関東ブロック大会

成年男子 第2位

監督 日野原義久 殿 (むつみクラブ)

コーチ 大島 幸人 殿 (クレシア)

選手 松口 友也 殿 (ヨネックス) 山口 大地 殿 (日体大桜友会)

小林 幸司 殿 (ミズノ) 石川 裕基 殿 (厚木市役所)

中村 友昭 殿 (東海大学) 菅原 貴之 殿 (東海大学)

佐久間英希 殿 (東海大学) 吉井 健史 殿 (東海大学)

(10) 東日本選手権大会

シニア男子60 第3位 阿部 藤彦 殿 鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・横須賀ソフトテニスクラブ)

シニア男子65 第3位 伊東 隆二 殿 阿蘇 芳秋 殿 (秦野クラブ)

シニア男子70 準優勝 青木 東平 殿 (茅ヶ崎クラブ)

(11) 関東中学校大会

男子団体3位 横浜市立中和田中学校

監督 木村 友美 殿

選手 工藤 雄也 殿 渡辺 滯治 殿 矢野 陽大 殿

藤本 祥吾 殿 今本 大翔 殿 山田 創大 殿

藤本 弥彦 殿 小雀 宏樹 殿

女子団体3位 横浜市立領家中学校

監督 中村 昇平 殿

選手 矢野 礼実 殿 岩尾 真穂 殿 佐藤 彩夏 殿

林 穂香 殿 長谷川文香 殿 大坪 未侑 殿

橋詰れいな 殿 為我井里奈 殿

(12) 都道府県対抗全日本中学生大会

男子シングルス 準優勝 工藤 雄也 殿 (横浜市立中和田中学校)

(13) 関東小学生大会

低学年男子 第3位 小池 賀久 殿 高崎 陽佑 殿 (丹沢ジュニア)

4 優秀賞 (団体)

関東高校選抜大会	男子	第3位	横浜創英高等学校
関東中学生大会	男子	第3位	横浜市立中和田中学校
	女子	第3位	横浜市立領家中学校
関東実業団リーグ	男子	第3位	厚木市役所
全国高等学校定時制通信制大会	男子	準優勝	県立横浜修悠館高等学校
全日本クラブ選手権大会	男子	準優勝	せせらぎクラブ A
	女子	第3位	桜倶楽部 B

議案第1号 平成27年度事業計画案

<1> 事業方針

1. 競技者育成プログラムの推進
 - ・一貫指導システムを構築しジュニア強化・競技力向上を図る。
2. 国体総合優勝・中央大会上位入賞を目標とする。
3. 会員登録制度（日本連盟）の周知徹底を図り会員登録を定着させ、さらに推進する。
4. IT化を推進する。
 - ・IT会員登録システムの活用により、事務処理の効率化と登録料納付の向上を図る。
 - ・会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。
 - ・ITシステムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。
5. 主催大会の開催ならびに支援大会への協力を行う。
6. 日本連盟主催各種研修会（1級審判員、小・中・高指導者等）への派遣を行う。
7. 競技性の向上を図る。
 - ・ゼッケンの統一化
高体連未定、中体連は、28年度より指定のゼッケンを着用する。
〔白の台布に黒文字特大ゴシック、上段に都道府県名又は学連、中段に名前、
下段に所属名（企業名・クラブ名・学校名）〕
参加の条件としてゼッケンの着用を義務付け、マッチ中の展開が誰からも判るように工夫し競技性の向上を図る。
8. 協会、学連、高体連、レディース連盟間の交流を図る。
 - (1) 競技人口の拡充を図る。
 - (2) 競技力向上の促進
9. 県内普及事業の実施
 - (1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成
 - (2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成
 - (3) ジュニア審判普及の促進（小学生と中学生を対象とする。）
 - ・小学生低学年用ジュニア審判マニュアルの活用（日本連盟）
 - (4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定（50歳以上）
 - (5) 公認指導員制度の促進と指導者バンクの活用
 - ・国民体育大会の監督は2012年から公認スポーツ指導者公認指導員、公認ソフトテニスコーチとすることが義務づけられた。選手と兼ねることはできない。
 - ・公認スポーツ資格取得者を対象とした資格更新のための研修会に積極的に参加させる。
 - ・指導者バンクの活用による指導者不足の解消を図る。
 - (6) 技術等級・指導員資格認定
 - ①名誉指導員の認定 ②技術等級の認定（大会実績、検定会）
 - ・技術等級制度の周知、徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会による取得の促進を図る。

- (7) 生涯スポーツとして普及・振興するための研究
- ①地域クラブ・ジュニアクラブ等の育成
 - ②ソフトテニス愛好者増加対策
 - ・中学校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレーできる環境を提供する、またレディースを含めた社会人を対象として愛好者増加対策事業を実施する地域協会等を支援する。
- (8) ソフトテニス週間の実施
- ・10月の体育の日（月）を中心とした1週間にソフトテニスを楽しむ。
 - ・10月17日（土）平塚市立軟式庭球場に於いて「小学生と保護者テニス教室」を開催する。
10. スポーツ活動を通して環境保全ならびに青少年の健全育成を図る。
- (1) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図る。そして、スポーツをする人たち、見る人たちも相等しく地球人として環境保全を推進するため、物を大切にす生活習慣を徹底する。
 - ・連盟主催大会での横断幕・ポスター・リーフレット・プログラム等の掲出及び配布
 - ・大会会場では、来たときよりも美しく！をモットーに
 - ・マイボトルの推進
 - ・スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加
 - (2) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進
 - ・スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレーの精神などを身につけると共に、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組む。
 - そしてソフトテニスが誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。
 - ＊「フェアプレーで日本を元気に」フェアプレー宣言キャンペーン活動の推進
 - ・マナーキッズプロジェクト（NPO）と連動し、ショートテニスを通じて日本の伝統的な礼法を体験させ、＜体・徳・知＞バランスのよい子供を育てる。
 - ・暴力根絶に向けての意識啓発を図り、相談窓口を設置
11. 強化事業を実施する。
- (1) 県内強化事業
 - (ア) 国体総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施
 - (イ) 競技力向上ジュニア対策強化育成練習ならびに関東中学校研修大会等の実施
 - (ウ) 小・中・高・大学・レディース等の強化事業に対する助成
 - (2) 県外強化事業
 - ・中央大会、近都県大会への積極的な選手団派遣
12. 調査、研究を行う。
- (1) 組織、人口、登録方法の調査の実施
 - (2) 既存大会の整備、実施方法について検討
13. 広報活動の促進を図る。

- (1) 大会記録集の作成と一般広報活動
- (2) 新聞・ソフトテニス雑誌報道
- (3) ホームページの充実
 - ・日本連盟ホームページを周知し、活用してもらう。
- (4) 日本ソフトテニス連盟 TV の支局である神奈川 TV の積極的展開を図る。
 - (小・中・高・社会人各層のソフトテニス活動の映像配信)
- (5) 4月4日(土)より全国イオン系映画館で上映予定のソフトテニスを題材とした“案山子とラケット”(カカラケ)を皆で盛り上げソフトテニスの良さ、楽しさをアピールしソフトテニス人口増大を図る。
- (6) “ソフトテニス指導教本”(DVD付)の活用により、指導力の向上、強いては競技力の向上を図る。

<2> 大会日程ならびに会場

別紙大会日程表のとおり

<3> 大会要項(中央大会等県外大会)について

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンは四隅を止めて、必ず着用すること。

大きさ……B5版(タテ18.2cm、ヨコ25.7cm)

表示方法……団体戦・個人戦共、黒文字特大ゴシック上段(1/4) 県名、中段(2/4) 名前、
下段(1/4) 所属名の3段式

1. 関東選手権大会(5月23日(土)・24日(日)雨天順延5月25日(月)千葉県・白子町)
 - ・県予選会を実施する。(各種別共、予選会を行い県代表を決定するが、申込数が出場枠に満たない場合は予選会を行わない。)
 - ・前年度大会の成績8本以内は、関東連盟からの推薦により出場できる。(但し同一ペアに限る。)
(予選会による県代表選出ペア数) …… 一般男女は16ペア、成年男女・シニア45男女・
シニア50男女・シニア55男女・シニア60男女・
シニア65男女・シニア70男女・シニア75男女・
シニア80男女は8ペア
 - ・中央大会参加料は県連負担
 - ・中央大会参加資格… 一般は技術等級2級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
2. 東日本選手権大会(7月11日(土)・12日(日)千葉県・白子町)
 - ・全種別共フリー出場とし、県予選会を実施しない。
 - ・中央大会参加資格… 一般は技術等級2級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・種別は関東大会と同じだが、シニア80はシニア75に組み入れられる。
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
3. 全日本社会人選手権大会(9月5日(土)・6日(日)愛媛県・松山市)
 - ・県予選会を実施する。

- (県代表選出ペア数) …一般男女 20 ペア、成年男女 12 ペア
- ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、成年は審判資格
4. 全日本シニア選手権大会 (9 月 11 日 (金) ~13 日 (日) 宮城県・仙台市)
- ・種別 … シニア 45 男女・50 男女・55 男女・60 男女・65 男女・70 男女・75 男女・80 男女・混 45・混 50・混 55・混 60・混 65
 - ・全種別共フリー出場 (県予選会は行わない) 1 人 1 種別。ただし、混合ダブルスは重複参加可能
 - ・中央大会参加資格…審判資格
 - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
5. 全日本選手権大会 (10 月 23 日 (金) ~25 日 (日) 滋賀県・長浜市)
- ・男子、女子共県予選会を実施する。ただし、本部推薦ペアを除く。
 - (県代表選出ペア数) …両種別共 4 ペア
 - ・中央大会参加資格……関東・全日本社会人大会の一般と同じ。
6. 全日本実業団選手権大会 (7 月 24 日 (金) ~26 日 (日) 岩手県・北上市)
- ・男子、女子共県予選会を実施する。
 - (県代表選出チーム数) ……男子 4 チーム、女子 4 チーム
 - ・厚木市役所は大会実績により、本部推薦にて出場
7. 全日本クラブ選手権大会 (10 月 31 日 (土)・11 月 1 日 (日) 千葉県・白子町)
- ・団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
8. 全日本レディース大会 (8 月 22 日 (土) ~23 日 (日) 宮城県・仙台市)
- ・全種別県予選会を実施する。ただし、はぎ、あじさい、さくら、ふじの 4 種別は県大会のみ。
 - (県代表選出ペア数) ……すみれ 1 ペア、ばら 1 ペア、ゆり 1 ペア、きく 1 ペア、あやめ 1 ペアで 1 チーム
9. 国民体育大会 (9 月 27 日 (日) ~9 月 30 日 (水) 和歌山県・白浜市)
- ・全種別共予選会・選考会を実施 (第 1 次予選会以降は選考会により県代表選手を決定・県連盟推薦も併用)
10. 関東小学生選手権大会 (7 月 4 日 (土)・5 日 (日) 千葉県・白子町)
- 全日本小学生選手権大会 (7 月 30 日 (木) ~8 月 2 日 (日) 富山県・高岡市)
- 全国小学生大会 (平成 28 年 3 月 29 日 (火) ~31 日 (木) 千葉県・白子町)
- ・関東・全日本は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年男女各 8 ペア、低学年男女各 8 ペア、全日本は男女各 4 ペア (全国小学生大会はダブルス①5 年生の部②4 年生以下の部男女各 4 ペア以内、シングルス 6 年生の部男女各 2 名以内)
11. 関東実業団リーグ (7 月 4 日 (土)・予備日 7 月 5 日 (日) 千葉県・白子町)
- ・団体戦のみとする。
 - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。
 - ・ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名の対抗戦とし、チームの編成は監督 1 名、選手 8 名以内とする。

- ・5チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
- 12. 国民体育大会関東ブロック大会（8月22日（土）～23日（日）埼玉県・狭山市）
 - ・種別…少年男子、少年女子、成年女子
- 13. 関東家庭婦人大会（9月28日（月）・29日（火）東京都・江東区有明テニスの森公園コート）
 - ・全種別共予選会を実施する。
- 14. 日本スポーツマスターズ2015（9月19日（土）～21日（月）石川県・能登町）
 - 種別…35男女、45男女、混合（35女・45男）
 - ・全種別共予選会を実施する。
- 15. 静岡県・神奈川県対抗大会（9月20日（日）静岡県）
 - ・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し県連盟が推薦する。
- 16. ねんりんピック（10月17日（土）～19日（月）山口県・宇部市）
 - ・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。（県央ソフトテニス協会を県代表チームとして推薦）
 - （横浜市、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加）

<4> 平成27年度登録方法と会費について

1. 登録方法は、各団体から直接（公財）日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。
2. 登録会費は次のとおりとする。

区 分			金 額（年額）
団体登録	社会人団体	県連盟	15,000円（1団体）
	学 連	〃	3,000円（1校）
	高 体 連	〃	6,000円（1校）
	中 体 連	〃	2,000円（男女別1校）
	レ デ ィ ー ス	〃	50,000円（一括）
会員登録	社 会 人	日本連盟	1,000円（1名）
		県連盟	1,000円（1名）
	学 連	日本連盟	※日本学連経由で登録 500円（1名）
		県連盟	500円（1名）
	高 体 連	日本連盟	500円（1名）
	中 体 連	日本連盟	500円（1名）
	小 学 生	日本連盟	500円（1名）
指 導 者	日本連盟	1,000円（1名）	

<5> 平成 27 年度登録補助金について

団体名		
地域協会	1 団体 (県連盟分)	4,000 円
	会員登録 1 名 (日本連盟分)	100 円
	〃 (県連盟分)	100 円
学 連	1 校 (県連盟分)	2,000 円
高 体 連	1 校 (県連盟分)	4,000 円
	1 名 (日本連盟分)	50 円
中 体 連	1 校 (県連盟分)	1,900 円
	1 名 (日本連盟分)	100 円
レディース	一括	30,000 円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、
個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業
費、3.指導普及費、1.指導者、地域、ジュニア育成費で還元する。

議案第 2 号 平成 27 年度予算案

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

1. 総収入支出予算額

項 目	収 入		支 出	
	27 年度予算額 <small>円</small>	26 年度予算額 <small>円</small>	27 年度予算額 <small>円</small>	26 年度予算額 <small>円</small>
一 般 会 計	42,140,500	36,416,500	42,140,500	36,416,500
特 別 会 計	8,960,000	15,470,000	8,960,000	15,470,000
合 計	51,100,500	51,886,500	51,100,500	51,886,500

特 別 基 金	5,000,000 <small>円</small>
---------	-------------------------------

特別会計の内訳

項 目	収 入		支 出	
	27 年度予算額 <small>円</small>	26 年度予算額 <small>円</small>	27 年度予算額 <small>円</small>	26 年度予算額 <small>円</small>
国 体 関 係 費	5,830,000	4,560,000	5,830,000	4,560,000
強 化 補 助 事 業 費	3,130,000	3,320,000	3,130,000	3,320,000
関 東 選 手 権 大 会	0	5,860,000	0	5,860,000
関 東 小 学 生 選 手 権 大 会	0	1,730,000	0	1,730,000
合 計	8,960,000	15,470,000	8,960,000	15,470,000

2. 一般会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	27年度予算額	26年度予算額	差引額	説明
1.	登録会費収入		18,457,000	18,059,000	398,000	別紙参照 (20 ページ)
	1.	団体登録料	3,572,000	3,629,000	△57,000	
		1. 社会団体	1,470,000	1,500,000	△30,000	
		2. 学連	42,000	39,000	3,000	
		3. 高体連	750,000	780,000	△30,000	
		4. 中体連	1,260,000	1,260,000	0	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	14,885,000	14,430,000	455,000	
		1. 日本連盟	13,680,000	13,220,000	460,000	
		2. 県連盟	1,205,000	1,210,000	△5,000	
2.	事業収入		17,445,500	11,164,500	6,281,000	
	1.	大会参加料	7,235,500	6,984,500	251,000	別紙参照 (21 ページ)
	2.	審判関係収入	10,050,000	4,100,000	5,950,000	
		1. 講習会参加料	250,000	350,000	△100,000	
		2. 認定料	9,000,000	2,900,000	6,100,000	
		3. ハンドブック収入	800,000	850,000	△50,000	
	3.	技術等級関係収入	160,000	80,000	80,000	
		1. 認定料	160,000	80,000	80,000	
3.	賛助会費収入		900,000	800,000	100,000	
	1.	賛助会費収入	900,000	800,000	100,000	
4.	補助金収入		3,738,000	3,793,000	△55,000	別紙参照 (22 ページ)
	1.	日本連盟	3,633,000	3,678,000	△45,000	
	2.	県社会福祉協議会	65,000	75,000	△10,000	
	3.	大会実行委員会	40,000	40,000	0	
5.	雑収入		500,000	500,000	0	
	1.	雑収入	500,000	500,000	0	
6.	繰越金		1,100,000	2,100,000	△1,000,000	前年度繰越金
	1.	繰越金	1,100,000	2,100,000	△1,000,000	
	合	計	42,140,500	36,416,500	5,724,000	

(支出の部)

単位：円

款	項	目	27年度予算額	26年度予算額	差引額	説明
1.	事業費		21,020,000	15,893,000	5,127,000	
	1.	大会関係費	2,310,000	3,354,000	△1,044,000	
		1. 社会人大会	1,100,000	1,100,000	0	
		2. シニアフェスタ	250,000	250,000	0	※県社会福祉協議会補助 65,000
		3. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	
		4. 中学選手権・高校国体予選	800,000	800,000	0	※日本連盟補助 中学選手権大会 30,000
		5. 全日本小学生大会予選会	90,000	90,000	0	※日本連盟補助 小学生選手権大会 30,000
		関東選手権大会特別会計繰出金	0	560,000	△560,000	
		関東小学生大会特別会計繰出金	0	484,000	△484,000	
	2.	大会参加料	2,790,000	2,729,000	61,000	
		1. 大会参加料	2,790,000	2,729,000	61,000	別紙参照 (22 ページ)
	3.	指導普及費	3,890,000	3,790,000	100,000	
		1. 指導者、地域、ジュニア育成費	2,900,000	2,800,000	100,000	※日本連盟補助 愛好者増加対策 150,000 地域・ジュニア育成 2,653,000 指導者研修会旅費 41,000
		2. 小学生・中学生全国大会派遣費	640,000	640,000	0	※伊勢実行委員会補助 都道府県中学生大会 20,000 ※日本連盟補助 全日本小学生交通費 129,000 ※白子実行委員会補助 全国小学生大会 20,000
		3. ソフトテニス週間関係費	150,000	150,000	0	※日本連盟補助 100,000
		4. その他指導普及費	200,000	200,000	0	※日本連盟補助 日本スポーツマスターズ 100,000
	4.	競技力向上費	3,180,000	2,900,000	280,000	
		1. 選手強化費	650,000	600,000	50,000	選手強化費 ※日本連盟補助 競技者育成推進費 400,000
		2. 国体関係費特別会計繰出金	1,650,000	1,550,000	100,000	特別会計繰出金 (18 ページ)
		3. 競技力向上補助事業特別会計繰出金	880,000	750,000	130,000	特別会計繰出金 (19 ページ)
	5.	審判関係費	7,050,000	1,000,000	6,050,000	
		1. 審判講習会関係費	150,000	150,000	0	
		2. 認定料	6,100,000	0	6,100,000	
		3. ハンドブック代	700,000	750,000	△50,000	
		4. その他審判関係費	100,000	100,000	0	

単位：円

款	項	目	27年度予算額	26年度予算額	差引額	説明
	6.	技術等級関係費	100,000	20,000	80,000	
		1. 認定料	80,000	0	80,000	
		2. その他技術等級関係費	20,000	20,000	0	
	7.	広報活動費	250,000	650,000	△400,000	
		1. 大会記録集作成費	150,000	150,000	0	
		2. その他広報活動費	100,000	300,000	△200,000	
		IT推進費	0	200,000	△200,000	
	8.	表彰費	1,450,000	1,450,000	0	
		1. 代議員会表彰費	350,000	350,000	0	
		2. 主催大会表彰費	1,100,000	1,100,000	0	
2.		加盟費	375,000	375,000		
		1. 日本連盟	150,000	150,000	0	
		2. 東日本連盟	20,000	20,000	0	
		3. 関東連盟	70,000	70,000	0	
		4. 県体育協会	135,000	135,000	0	
3.		会員登録関係費	13,710,000	13,270,000	440,000	
		1. 日本連盟登録料	13,680,000	13,220,000	460,000	社会人@1,000×1,100名 高校生@500×2,900名 中学生@500×20,800名 小学生@500×360名 指導者@1,000×550名
		2. 会員登録事務費	30,000	50,000	△20,000	
4.		管理費	6,427,000	6,533,000	△106,000	
		1. 事務局費	1,200,000	1,200,000	0	
		2. 会議費	1,050,000	1,050,000	0	
		1. 代議員会費	550,000	550,000	0	
		2. 理事会費	250,000	250,000	0	
		3. その他会議費	250,000	250,000		
		3. 一般管理費	2,020,000	2,100,000	△80,000	
		1. 備消耗品費	120,000	100,000	20,000	
		2. 印刷費	850,000	900,000	△50,000	
		3. 通信運搬費	350,000	400,000	△50,000	
		4. 旅費	200,000	200,000	0	
		5. 雑費	500,000	500,000	0	
		4. 運営費補助	2,157,000	2,183,000	△26,000	
		1. 地域協会	392,000	400,000	△8,000	@4,000×98団体
		2. 学連	38,000	36,000	2,000	@2,000×14校+10,000
		3. 高体連	500,000	520,000	△20,000	@4,000×125校
		4. 中体連	1,197,000	1,197,000	0	@1,900×630校
		5. レディース連盟	30,000	30,000	0	一括
5.		予備費	608,500	345,500	263,000	
		1. 予備費	608,500	345,500	263,000	
		合計	42,140,500	36,416,500	5,724,000	

3. 特別会計

(1) 国体関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	27年度予算額	26年度予算額	差 引 額	説 明
1 繰 越 金	300,000	300,000	0	前年度繰越金
2 国 体 派 遣 費	2,600,000	1,700,000	900,000	県国体派遣補助
3 補 助 金	300,000	170,000	130,000	県体協一般健康診断費補助金
4 国 体 協 力 金	250,000	290,000	△40,000	国体予選会参加者
5 負 担 金	700,000	500,000	200,000	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑 収 入	30,000	50,000	△20,000	寄付金等
7 一般会計繰入金	1,650,000	1,550,000	100,000	一般会計繰入金
合 計	5,830,000	4,560,000	1,270,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	27年度予算額	26年度予算額	差 引 額	説 明
1 旅 費	70,000	70,000	0	連絡旅費
2 通 信 運 搬 費	30,000	30,000	0	郵便料
3 会 議 費	70,000	70,000	0	打ち合わせ等会議費
4 印 刷 費	20,000	20,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大 会 参 加 料	50,000	50,000	0	ブロック・中央大会参加料
6 強 化 費	800,000	700,000	100,000	選手強化関係費
7 派 遣 費	4,500,000	3,300,000	1,200,000	中央大会派遣関係費
8 雑 費	40,000	70,000	△30,000	ユニホーム代等
9 健 康 診 断 費	250,000	250,000	0	一般健康診断経費
合 計	5,830,000	4,560,000	1,270,000	

(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	27年度予算額	26年度予算額	差 引 額	説 明
1 県体育協会補助金	1,950,000	2,270,000	△320,000	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	880,000	750,000	130,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	300,000	300,000	0	役員、選手参加負担金
合 計	3,130,000	3,320,000	△190,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	27年度予算額	26年度予算額	差 引 額	説 明
1 謝 金	600,000	600,000	0	指導者謝金
2 旅 費	750,000	850,000	△100,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需 用 費	800,000	850,000	△50,000	消耗品（ボール等）、印刷費
4 通 信 運 搬 費	30,000	30,000	0	切手代
5 保 険 料	200,000	200,000	0	傷害保険料
6 使用料・賃借料	350,000	350,000	0	コート使用料
小 計	2,730,000	2,880,000	△150,000	(補助対象経費)
7 そ の 他	400,000	440,000	△40,000	(補助対象外経費) 昼食、飲物代等
合 計	3,130,000	3,320,000	△190,000	

別表 平成27年度予算案

収入

1. 登録会費収入（18,457,000円）の内訳

科 目	27年度予算		26年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	98	1,470,000	100	1,500,000	@ 15,000円
大学団体登録料	14	42,000	13	39,000	@ 3,000
高体連団体登録料	125	750,000	130	780,000	@ 6,000
中体連団体登録料	630	1,260,000	630	1,260,000	@ 2,000
レディース団体登録料	年額	50,000	年額	50,000	一括
団体登録料計	-	3,572,000	-	3,629,000	
会員登録料 (社会人団体 日本連盟)	1,100	1,100,000	1,100	1,100,000	@ 1,000
〃 (社会人団体 県連盟)	1,100	1,100,000	1,100	1,100,000	@ 1,000
〃 (学 連 県連盟)	210	105,000	220	110,000	@ 500
〃 (高体連 日本連盟)	2,900	1,450,000	2,850	1,425,000	@ 500
〃 (中学生 日本連盟)	20,800	10,400,000	20,000	10,000,000	@ 500
〃 (小学生 日本連盟)	360	180,000	330	165,000	@ 500
〃 (指導者 日本連盟)	550	550,000	530	530,000	@ 1,000
会員登録料計		14,885,000		14,430,000	
合 計		18,457,000		18,059,000	

2. 大会参加料収入（7,235,500 円）の内訳

大会名	27年度予算			26年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1 春季男女 BC 級大会	10	3,000 円	30,000 円	10	3,000 円	30,000 円
2 シングルス・ミックス大会	50	3,000	150,000	50	3,000	150,000
3 春季男女大会	240	3,000	720,000	260	3,000	780,000
4 秋季男女大会	210	3,000	630,000	220	3,000	660,000
5 夏季チーム対抗大会	25	7,000	175,000	20	7,000	140,000
6 勝抜チーム対抗大会	20	6,000	120,000	15	6,000	90,000
7 県一般選手権大会	220	3,000	660,000	230	3,000	690,000
8 関東大会県予選会	230	4,000	920,000	250	4,000	1,000,000
9 東日本選手権大会	130	5,000	650,000	70	5,000	350,000
10 社会人大会県予選会	75	4,000	300,000	75	4,000	300,000
11 全日本大会県予選会	75	4,000	300,000	70	4,000	280,000
12 実業団大会県予選会	7	15,000	105,000	7	15,000	105,000
13 中学校選手権大会	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
14 国体少年男女県予選会	350	500	175,000	350	500	175,000
15 国体成年男女県予選会	40	2,000	80,000	80	2,000	160,000
16 関東家庭婦人県予選会	75	4,000	300,000	80	4,000	320,000
17 中学校団体対抗大会	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
18 関東実業団リーグ	10	21,000	210,000	10	21,000	210,000
				2	3,000	6,000
19 全日本クラブ選手権大会	25	16,000	400,000	30	16,000	480,000
20 全日本シニア選手権大会	60	5,000	300,000	50	5,000	250,000
21 日本スポーツマスターズ	10	4,000	40,000	6	4,000	24,000
22 シニアフェスタ	32	6,000	192,000	32	6,000	192,000
23 全日本小学生選手権	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
24 全日本小学生大会県予選会	70	750	52,500	70	750	52,500
25 アジア選手権大会予選会	2	4,000	8,000	4	4,000	16,000
26 都道府県全日本中学生	2	20,000	40,000			
27 全国小学生大会	20	2,000	40,000			
28 日本リーグ	1	100,000	100,000			
29 日本実業団リーグ	1	30,000	30,000			
合計			7,235,500			6,984,500

3. 補助金収入（3,738,000 円）の内訳

項 目	27 年度予算		26 年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生選手権大会	30,000 ^円	中学生大会	30,000 ^円
〃	小学生選手権大会	30,000	小学生選手権大会	30,000
〃	地域クラブ育成	329,000	地域クラブ育成	327,000
〃	ジュニア育成	2,324,000	ジュニア育成	2,277,000
〃	ソフトテニス週間	100,000	ソフトテニス週間	100,000
〃	全日本小学生交通費	129,000	全日本小学生交通費	223,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	100,000	日本スポーツマスターズ	100,000
〃	愛好者増加対策	150,000	愛好者増加対策	150,000
〃	指導者研修会交通費	41,000	指導者研修会交通費	41,000
県社会福祉協議会	シニアフェスタ	65,000	シニアフェスタ	75,000
大会実行委員会	全国小学生大会	20,000	全国小学生大会	20,000
〃	都道府県中学生大会	20,000	都道府県中学生大会	20,000
合 計		3,738,000		3,793,000

支 出

1. 大会参加料（2,790,000 円）の内訳

大 会 名	27 年度予算			26 年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東選手権大会	145	4,000 ^円	580,000 ^円	220	4,000 ^円	880,000 ^円
東日本選手権大会	130	4,000	520,000	70	4,000	280,000
実業団選手権大会	5	25,000	125,000	5	25,000	125,000
全日本社会人選手権大会	42	4,000	168,000	40	4,000	160,000
全日本選手権大会	9	4,000	36,000	10	4,000	40,000
関東家庭婦人大会	63	4,000	252,000	65	4,000	260,000
関東実業団リーグ	10	20,000	200,000	9 2	20,000 3,000	180,000 6,000
全日本クラブ選手権大会	25	15,000	375,000	26	15,000	390,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	4	4,000	16,000	4	4,000	16,000
全日本シニア選手権大会	60	4,000	240,000	55	4,000	220,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
国際大会予選会	2	4,000	8,000	8	4,000	32,000
日本リーグ	1	100,000	100,000			
日本実業団リーグ	1	30,000	30,000			
合 計			2,790,000			2,729,000

議案第3号 役員改選

1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
会長		河野 洋平		
副会長	県レディース連盟会長	金 児 忠 枝	藤沢ソフトテニス協会会長	林 良 雄
	県学生連盟会長	笠 井 達 夫	平塚市ソフトテニス協会会長	笠 井 一 栄
	横浜市ソフトテニス協会会長	藤 井 惇 信	県央ソフトテニス協会会長	友 近 俊 輔
	川崎市ソフトテニス協会会長	鈴 木 孝 雄	相模原市ソフトテニス協会会長	渡 邊 邦 夫
	横須賀ソフトテニス協会会長	大 津 宏 之	県高連ソフトテニス部部长	佐 藤 到
	小田原ソフトテニス協会会長	柳 下 良 巳		
監事	相模原ソフトテニス協会	小 泉 義 隆	小田原市ソフトテニス協会	柴 田 正 光

2. 理事会が選出する役員

役名	所属団体役名	氏名
理事長		
副理事長		

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
顧問	県高体連ソフトテニス部元部長	西川喜淹	県高体連ソフトテニス部元部長	萩原憲
	県高体連ソフトテニス部元部長	小泉重義	県高体連ソフトテニス部元部長	木原勝明
	横須賀ソフトテニス協会元会長	深川忠男	県連盟元理事	赤坂幸治
	県連盟元副理事長	中森忠也	県連盟元理事	長谷川忠信
	川崎市ソフトテニス協会元会長	引田満男	県連盟元副理事長	瀬戸幹男
	県央ソフトテニス協会元会長	小山巖	県連盟元理事長	野田寛
			県連盟元代議員	青山和男
			県高体連ソフトテニス部元部長	磯崎薫

※ 協会及び加盟団体が選出した理事

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
理事	横浜ソフトテニス協会	宇津木 智	県央ソフトテニス協会	黄金井 哲也
	川崎市ソフトテニス協会	日野原 義久	相模原市ソフトテニス協会	西尾 真言
	横須賀ソフトテニス協会	増田 大吾	県学生ソフトテニス連盟	前田 厚史
	小田原ソフトテニス協会	米川 和幸	県高体連ソフトテニス部	山浦 茂雄
	藤沢ソフトテニス協会	饗庭 功	県中体連ソフトテニス部	中村 昇平
	平塚市ソフトテニス協会	内藤 純一	県レディーステニス連盟	鬼東 二三江

3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）

代議員

所属団体名	代議員名
横浜市ソフトテニス協会	梅田宏司 湯原露江
川崎市ソフトテニス協会	中村勝 清水孝
横須賀ソフトテニス協会	栗本頼一 長澤孝雄
小田原ソフトテニス協会	柳川真寛 勝亦仁
藤沢ソフトテニス協会	久保為彦 菊地一圭
平塚市ソフトテニス協会	土屋真二 柏木雅昭
県央ソフトテニス協会	川又信夫 伊東和彦
相模原市ソフトテニス協会	秋山千代子 柳川守造
県レディースソフトテニス連盟	竹内美恵子 岸川廣子
県学生ソフトテニス連盟	今野元 岩田圭祐
県高体連ソフトテニス専門部	山本修 山本敏雄
県中体連ソフトテニス部	小林由孝 井上春彦